

平成24年10月24日招集

平成24年第11回  
にかほ市教育委員会会議録

にかほ市教育委員会

## 平成24年第11回にかほ市教育委員会会議録

1. 期 日 平成24年10月24日 水曜日
2. 場 所 金浦勤労青少年ホーム 音楽室
3. 開 会 午後1時30分
4. 閉 会 午後2時10分

5. 出席委員  
委員長 大久保 敬一  
委員 武田 國彦  
委員 佐々木 郁子  
委員 鈴木 和子  
教育長 渡辺 徹

6. 説明のための出席者

総務課長	齊藤 義行
学校教育課長	高野 浩
図書館「こぴあ」館長	佐藤 智秋
総務課 副主幹兼班長	加藤 十二

7. 書 記 総務課 主査 齊藤 麗子

8. 会議に付した議案

議案第45号 にかほ市立図書館条例の一部を改正する条例について

9. 可決した事項

議案第45号 にかほ市立図書館条例の一部を改正する条例について

10. 教育長報告

H24年度第2回学校訪問について

11. そ の 他

視察：仁賀保公民館、象潟公民館

12. その他の確認事項

- (1) 次回の教育委員会は、平成24年11月30日(金)午後1時30分に開催することにした。

### 13. 会議の要旨

【開会 午後1時30分】

#### 【大久保委員長】

只今から平成24年第11回にかほ市教育委員会を開催いたします。今日の会議の出席委員は5名です。議事日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。武田委員と佐々木委員にお願いいたします。書記には事務局の齊藤主査を指名します。

日程第2「教育長報告」に入ります。教育長からお願いします。

#### 【教育長】

私からは11月14日から始まります学校訪問についてです。今年度後半（2回目）の学校訪問になりますのでよろしくお願いしたいと思います。

私は、今回が6回目の学校訪問になりますが、にかほ市の学校の大きな課題みたいなものが見えてきたような感じがします。それは、子どもたちの生活面、或いは心の面ではよく育ってきているなど、小・中学校を含め、学校が非常に安定してきているなどと思います。ただ、学力がそれに伴っていない学校もあると考えています。心が育っているからこそ、学力も伴ってきてほしいという強い願いがあります。分析してみると、先生方の認識を変えていかなければいけないのかなと感じています。これまで学校は、子どもたちの意欲・関心・態度が高まってくれば、ペーパーテストなどの客観的学力も向上するんだという仮説で取り組んできていることがずっとあったような気がします。私もそう思っていた時期がありました。しかし、実はそうではないのではないかとということです。

意欲・関心・態度というのは、客観的なものではなく、主観に関わることです。例えば、子どもたちにアンケートを取って、今日の授業は楽しくてやりがいがあったという子どもが二人いたとします。その子どもたちに客観テストを行うと、同じように答えた子どもでも客観テストは70点だったり、100点だったりします。同じような認識でいる子どもたちに客観テストを行っても違いが出てきますし、逆に客観テストが70点の子どもたちに授業の評価を聞いたら、「よくわかった」という子もいるし「よくわからなかった」という子もいます。それは、私たちが主観的なものである意欲・関心・態度と客観テストとをイコールと考えてしまったからなのではないかと思います。

学校では、様々な子どもの自己評価を行っています。それが良いからといって安心してはいけないということです。むしろ、自己評価が同じであっても客観的に見た場合には、かなり違うのではないかと。その自己評価の良い子を、客観評価も良くなるような手立てを考えていかなければならない。自己評価、いわゆる、意欲・関心・態度といった学力を育てる方法と、ペーパーテストで子どもたちに客観的な力をつけるのは違うことなのではないかということです。そこを今回の学校訪問をとおして学校に問題として投げかけてみたいと思っています。

これまでとは違う方法で、どのようにしてそれぞれの学力をつけていったらいいのかを研究しながら学校訪問につなげたいと思っています。

私からは、以上です。

**【大久保委員長】**

只今、教育長から報告がありました。委員の皆さんから何かご質問などありましたらお願いします。

**【武田委員】**

小学校は受験がないですね。そのような環境で学力をどのように育てていくのか。あと、意欲と態度もそうですけど、総合的にはやる気ですね。

**【教育長】**

中学校は、高校入試があるので確実に客観テストは保障されなければなりません。いくらやる気があっても客観テストの結果が出なければ、その子の将来にはつながらないわけです。その辺のところを入試のない小学校でも意識する必要があるのではないかということです。

**【武田委員】**

特に算数で小数点の割り算、掛け算の段階でつまづいて、そのまま中学校に行っても関数などが出てきた場合はお手上げですね。土台が出来ていない状態で、算数を通り越して数学までいくわけですから。

**【鈴木委員】**

小学生は、学年が低いほど自己評価が甘いですね。問題ができただけで「やったー」と喜んでしまうような。ただ、小学校でも中学校の現実を意識できる先生はいるわけですから、小学校の先生方が中学校の現実を知ることが解決につながるのではないかなと思います。

**【佐々木委員】**

教科の専門が重要だと思います。そういった先生方が小学校にいたら、教え方一つでも違ってくると思います。全教科を教えられる小学校の先生方にも教科専門の教え方の研究、勉強をしていただき、それを徹底できるよう真剣に取り組んでほしいと思います。

**【教育長】**

にかほ市では、小学校で算数、国語、理科、社会については、高学年は専科の先生から教えてもらうなどの試み、小学校にも算数や理科専門の先生はおりますから、高学年の授業はすべてその方々から行っていただくことも必要なのではないかということです。

**【鈴木委員】**

学校に支障がないのであれば、ぜひ進めてほしいと思います。

**【大久保委員長】**

小学校の先生方の指導に関する事、認識を高める方法をいろいろ考えながら、今回の学校訪問ではこの点を大きなポイントとして取り組みたいと思いますが、委員の皆さんよろしいでしょうか。

他に何かございますか。

(なしの声)

それでは、教育長報告については、終了いたします。

次に日程の第3「議案第45号にかほ市立図書館条例の一部を改正する条例について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

**【図書館「こぴあ」館長】**

(内容を詳細に説明)

【大久保委員長】

只今、議案第45号について説明していただきましたが、このことに関して、委員の皆さんから、何か質疑、ご意見等はありませんか。

(なしの声)

議案第45号については、原案のとおりとすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

異議ないものと認めます。議案第45号については、原案のとおりとすることに決定しました。

それでは、日程の第4「象潟公民館と仁賀保公民館の視察」に参りたいと思いますが、象潟公民館と仁賀保公民館はどちらも耐震補強工事と改修工事を行っております。視察に出かける前に、次回教育委員会の日程をお諮りしますが、11月30日金曜日でいかがでしょうか。

(委員全員賛成)

それでは、次回は11月30日金曜日、午後1時30分からこの会場ということで確認します。

以上で第11回にかほ市教育委員会を閉じたいと思いますが、何かございませんか。

(なしの声)

それでは、これもちまして第11回にかほ市教育委員会を閉会します。

【閉会 午後2時10分】

署名

にかほ市教育委員会 委員長

大久保 敬一

” 委員

武田 國彦

” 委員

赤木 郁子